



アイスキャンドルの灯りに包まれて

2月4日追分公民館でロビーコンサートが開催されました。

会場にはボランティアの手で作成された氷のキャンドルの灯りが「絆」を表現して並べられ、ロビー内での演奏に、光と雪もきれいな演出となつて訪れた観客を魅了しました。

アイスキャンドルは早来市街にも並べられ、町全体で冬の夜を音や光で飾りました。



第35回フモンケ雪祭り

2月5日早来富岡の富門華会を会場にフモンケ雪祭りが開催されました

寮生などが製作した大きな雪像がある会場では、参加の皆さんと一緒に踊るフォークダンスやステージ上のバンドや太鼓の演奏などが祭りを盛り上げながらお昼に用意された暖かい食べ物で来場者をもてなす演出です。

自衛隊員の協力で設けられた雪の滑り台は、祭りが終わるまで子ども達に大人気でした。



音楽に触れる

2月6日早来ライオンズクラブが主催する青少年健全育成事業として、大平まゆみさんを招き公開授業が実施されました。

札幌交響楽団のコンサートマスターとして活躍している大平さんのすばらしい演奏が披露され、バイオリンについての説明や実技では、「弾いてみたい人」と希望者を募り、数人の生徒が実際に音を出すことを体験。演奏の難しさや音の伝わり方を体で感じてもらいました。



リズムに合わせて

2月25日はやきた子ども園では、来月卒園する園児たちによるリズム発表会が行われ、これまで練習してきた和太鼓や音に合わせた「表現」を披露。

園児同士が刺激し合うことで協同と豊かな感受性を学習し、心身ともに大きく成長した様子が伺われ、観覧していた保護者も家庭生活で見ることのない我が子の姿に目を緩ませ、拍手を送っていました。



交流を深め情報交換

2月25日「2012年あひら女性の集い」が町民センターで開催され、町内から130名ほどが参加。

介護現場の実務を経て、自らグループホームを開設した宮崎直人氏(有限会社グッドライフ代表取締役)による記念講演では、『「認知症」と「人」をわらうとするヒント』と題し、過去の介護現場の写真をスクリーンに映しながら「高齢者福祉」のあり方について話しました。

後半は、リサイクル運動バザーや町内のサークル紹介などが行われ、参加者の交流を深めました。